

平成26年度 事業報告及び収支決算について

()は平成26年度予算額

【1】 受入体制整備	12,286,757円(15,500,000円)
-------------------	---------------------------------

お客様の満足度を高めリピーターの増加を図るため、観光地域づくりを担う人材の育成と地域活動団体の支援を行ったほか、食の魅力や温泉地の魅力発信の強化、北陸新幹線の沿線地域が行う受入体制整備の支援等に取り組みました。

1 観光地域づくり支援事業 **1,000,496円** (3,000,000円)

観光ボランティアガイドをはじめとする地域観光を担う人材の育成と観光地域づくりを行う団体の支援のため5団体へ助成金の交付を行いました。

- 出雲崎町観光協会 (観光ガイドや語り部など人材育成)
- (一社)南魚沼市観光協会 (南魚沼市おもてなし向上セミナー)
- (一社)新発田市観光協会 (外国人向け観光ガイド養成事業)
- 新潟市北区観光協会 (北区観光ガイド育成事業)
- 越路観光協会 (越路ボランティアガイド養成事業)

2 表彰事業 **266,261円** (500,000円)

本県観光の振興と発展に功績があり、他の模範となる者を観光功労者及び優良従業員として表彰しました。

3 温泉地活性化事業 **6,000,000円** (6,000,000円)

旅行者の滞在時間を延伸するため、地域の関係者の連携を促し、宿泊施設を中心に、温泉、食、自然等の地域資源を組み合わせた新しい観光の魅力づくりを目的に、県内の主要温泉地等で「にいがた朝ごはん」、「旅館街スイーツめぐり」及び「にいがた地酒の宿」を企画・実施しました。

(新潟県旅館ホテル組合に委託)

- 20 宿泊地、125 施設参加 (にいがた朝ごはん)
- 15 宿泊地、69 旅館参加 (旅館街スイーツめぐり)
- 26 宿泊地、93 旅館参加 (にいがた地酒の宿)
- ホームページ、パンフレット作成やスタンプラリーを開催

4 北陸新幹線沿線地域観光促進事業 **5,020,000円**

(6,000,000円)

北陸新幹線開業後の沿線地域の観光誘客を図るため、北陸新幹線の県内各駅を起点とした受入企画の充実や受入体制の整備等の観光促進の取り組みを支援しました。

- 新幹線まちづくり推進上越広域連携会議
- 公益社団法人 上越観光コンベンション協会
- 一般社団法人 妙高市観光協会
- 「国立公園妙高」トレッキングツアー誘致実行委員会
- 上越・妙高観光圏域事業推進協議会
- 糸魚川市

【2】商品造成促進 **49,377,153円(52,508,000円)**

商品造成を促進するため、旅行エージェントを対象とした現地視察会や商談会を開催したほか、商品造成経費の助成を行いました。

また、東京観光センターでの旅行商品の販売強化を図るとともに、首都圏の旅行エージェントを対象とした商談会の開催や旅行商品造成経費の支援を図りました。大阪観光センターでも、北陸新幹線の開業に向け、認知度の向上と新潟観光への動機づけのため、モニターツアーや旅行商品造成経費の支援、商談会を実施しました。

1 現地視察等開催事業 **420,000円**

(1,250,000円)

本県の観光素材に関する理解を深めてもらうため、会員である旅行会社に対して、現地視察研修会の支援を行いました。

- 2団体実施

2 AGTメディア等招聘事業 **3,212,393円**

(2,500,000円)

関西圏のAGTメディアを上越・佐渡・中越地域へ招聘し、それぞれの地域の魅力について情報発信を行い、本県の認知度向上と旅行商品造成の促進を図りました。

- ツアー記者同行取材 上越・佐渡地域(4月)
- AGT招聘事業 上越・佐渡地域(6月)中越地域(11月)佐渡地域(11月)中越地域(1月)、佐渡・上越地域(3月)

3 旅行商品販売促進事業

10,038,420 円

(10,000,000 円)

旅行エージェントに本県旅行商品の造成を促すため、市町村、市町村観光協会と共に、首都圏・関西圏の旅行エージェントを対象とした観光商談会、情報交換会を開催し、売り込みを図りました。

- H26. 8. 26 場 所：大阪第一ホテル
参 加：関西圏エージェント 17 社 市町村 13 団体
- H26. 9. 18 場 所：ホテルメトロポリタン池袋
参 加：首都圏エージェント 23 社 市町村 24 団体
- H27. 1. 7 場 所：ホテルメトロポリタンエドモント
参 加：首都圏エージェント 27 社 市町村 24 団体
- H27. 2. 10 場 所：大阪第一ホテル
参 加：関西圏エージェント 17 社 市町村 14 団体
- H27. 2. 24 場 所：ホテルメトロポリタンエドモント
参 加：首都圏エージェント 21 社 市町村 25 団体

4 商品造成助成事業

14,209,180 円

(15,800,000 円)

首都圏及び関西圏などの旅行エージェント及び交通事業者が行う商品造成を支援することにより、旅行商品造成の促進を図りました。また、旅行雑誌の抜き刷りパンフレットを作成し、新潟観光の魅力発信をするとともに紙面の一部に旅行商品を掲載して、誘客を図りました。

- 新潟福岡利用促進旅行商品助成事業 旅行会社 1 社
- 首都圏旅行エージェント企画商品助成事業 旅行会社 4 社
- 交通タイアップ企画助成事業 県内バス会社 3 社
- 関西圏旅行エージェント旅行商品助成事業 旅行会社 10 社

5 誘客促進対策事業

336,017 円

(1,000,000 円)

首都圏・関西圏以外の札幌・福岡などの大都市圏における旅行会社へ訪問、セールスを実施し、本県に向けた旅行商品の造成及び送客要請を行いました。

6 東京観光センター機能強化事業 **12,473,038 円**
(12,758,000 円)

東京観光センターにおいて、観光情報の発信を行うとともに、新潟向け旅行商品の販売を行い、本県への誘客を図りました。

- 売上金額 34,782,848 円

7 大阪観光センター機能強化事業 **8,688,105 円**
(9,200,000 円)

北陸新幹線開業を見据え、機能の強化のための人員配置などを行い、関西圏からの本県への誘客促進を図りました。

- 旅行会社等訪問件数 45 社 205 件

【3】 誘客宣伝 **140,956,895 円 (173,620,000 円)**

観光入込客の増大を図るため、また観光動向の変化に的確に応えるよう、最新の観光情報を様々な媒体を活用して効果的に発信しました。また、北陸新幹線の開業を見据え、関西圏でのイベントや大規模プロモーション活動を実施しました。さらに、韓国・台湾での観光イベントに参加したほか、商談会・交流会を開催し、本県への誘客を図りました。

1 観光情報提供事業 **16,986,180 円**
(35,500,000 円)

公式ホームページ「にいがた観光ナビ」により、きめ細かく最新の観光情報を提供し、本県観光情報の発信のため新潟県の地図等を作製しました。

- 「にいがた観光ナビ」 ページビュー数 11,577,456 (H26.4.1～H27.3.31)

2 にいがた観光特使活用等推進事業 **391,472 円**
(700,000 円)

「にいがた観光特使」による効果的な情報発信とその活用のため、意見交換や交流を目的とした意見交換会を実施しました。

3 マスメディア活用情報発信事業 **44,733,451 円**
(46,800,000 円)

本県観光に対する魅力的なイメージを形成し、県内外からの誘客促進を図るため、首都圏、関西圏及び福岡の大都市圏でマスメディアを活用した広告展開やPRイベント等を実施しました。

特に、関西圏における本県の知名度向上、誘客促進を図るため、「関西人

のための新潟のええとこ・うまいもんゼミナール」の継続開催や本県の誇る観光資源である食・日本酒を気軽に体験できる常設の地酒立ち飲みバル「新潟ぼんしゅバル お越しや」を期間限定で開設するなど、参加者の主体的な行動を伴う情報提供を通じて、将来的に有望な誘客ターゲットとなりうるコアな新潟ファンづくりを行いました。

4 関西圏戦略的情報発信事業 **3,200,000円**

(3,200,000円)

北陸新幹線の開業を見据えた新潟県の観光ピーアールを関西圏において実施し、関西圏から新潟県への観光誘客の促進を図りました。

- H27. 2. 14～15 北陸新幹線開業PRイベント
(大阪ステーションシティ サウスゲートビル)
- JR西日本 駅設置フリーペーパー「西NAV I」広告出稿
- 読売新聞 朝刊(関西版) 広告出稿

5 復興記念モニター事業 **521,648円**

(1,000,000円)

中越大震災10周年の節目を契機として、モニターツアーを実施し、協会情報誌やホームページ上で発信しました。

- H26. 10. 17～18 「地酒と芸術の新潟 女子力向上モニターツアー」
参加者12名

6 インバウンド事業 **13,018,259円**

(13,000,000円)

韓国・台湾での観光イベントに参加し、新潟観光の魅力をピーアールしたほか、商談会、交流会の開催、主要観光関係団体を訪問し、本県への誘客を図りました。

- 日韓交流おまつり2014 in Seoul (H26. 9. 14～9. 15)
- 2014台北国際旅行博 (H26. 11. 7～11. 10)

7 にいがた観光キャンペーン事業 **60,916,816円**

(71,420,000円)

「観光キャンペーンガイドブック」や「うまさぎっしり新潟観光通信」の発行を行い、JR駅、旅行会社、高速SA、道の駅、観光案内所、観光施設などに配布しました。また、各種ポスターを製作、配布することにより誘客促進を図りました。

- 観光キャンペーンガイドブック (40頁 250,000部)

- 観光通信 夏号・冬号 (16頁 各 100,000部)
- 月別ポスター (7ヵ月 B1 1,200枚 B2 200枚)
- 5連ポスター (5種 各 B1 1,200枚)

8 若者情報発信力活用事業 **1,189,069円**

(2,000,000円)

大学生等によるHPやSNSなどでの情報発信力を活用した観光ピーアールの手法を検討する中で、若者独自の視点でモニターツアーを企画し、募集を行いました。

【4】 負担金等	3,970,000円(3,962,000円)
-----------------	-------------------------------

1 負担金 **1,090,000円**

(1,082,000円)

- | | |
|----------------------|----------|
| (1) 全国旅行業協会会費 | 104,000円 |
| (2) 日本観光振興協会会費 | 336,000円 |
| (3) 鉄道整備協会会費 | 35,000円 |
| (4) 国際観光テーマ地区会費 | 45,000円 |
| (5) アルビレックス新潟後援会費 | 30,000円 |
| (6) 日観協関東支部観光展負担金 | 400,000円 |
| (7) 日観協共同事業負担金 | 100,000円 |
| (8) 上越新幹線活性化同盟会分担金 | 30,000円 |
| (9) 県フィルムコミッション協議会会費 | 10,000円 |

2 出捐金 **2,880,000円**

(2,880,000円)

- 全国広域観光振興事業拠出金 2,880,000円
(公益社団法人 日本観光振興協会)

【5】 運営費	68,994,411円(76,896,000円)
----------------	---------------------------------

事務局本部、東京観光センター、大阪観光センターの運営に必要な経費を執行しました。